

30年度大岡小学校 3年2組 クラスの学びを発信します！

# あめ細工で笑顔の花をさかせよう！

～自分たちであめ細工を一つ作れるようにりたい！～

3年2組が始まってから、大岡の時間では、「挑戦」「協力」「まちの人を笑顔にする」の3つの力を付けられるものに取り組もうということに決まりました。数日後、自学習の宿題で、飴細工を調べてきた2人の子どもたちがいました。その子どもたちは「飴細工ってやったらおもしろそうだよ！」「みんなに調べてきたことを話したい！」という思いが高まり、クラスみんなに調べてきた飴細工のことを話しました。

話を聞くまでは、飴細工のことはもちろん、飴細工という言葉も馴染みのない子がほとんどでした。しかし、話を聞き終わったあとは飴細工に興味津々！他の友達も飴細工について調べ始めました。調べていくにつれ、「飴細工は難しそうだけど、挑戦しがいがある！」「自分たちで作ったものを、まちの人に届けて喜んでもらいたい」と、願いが高まり、大岡の時間が『飴細工』に決まりました。



実際に決まったものの、飴細工は未知の世界。用意するものから作り方まで、分からないことだらけ。しかし、そこで子どもたちは決して諦めたり弱音を吐いたりすることなく、解決策を考えます。そこで思いついたのは、職人さんに聞くこと。自分たちで調べてきた職人さんに連絡をとると、なんと教えていただけることに・・・！ここから、自分たちの力で飴細工を一つ作れるようになるための活動が始まります。

教えていただいたのは、うさぎの作り方。とはいっても、始めからうさぎは難しいので、その前段階である「丸うさぎ」から作ることになりました。最初はすぐ固まってしまう飴と慣れない作り方に悪戦苦闘していましたが、目指す「丸うさぎ」に向け、友達とアドバイスをし合いながら徐々にコツを掴んでいき、目指す形に近付いてきました。

今後は、「丸うさぎ」から「うさぎ」にレベルアップすることと、お客さんにより喜んでもらえるよう、飴細工の形の種類を増やしたいと、子どもたちは考えているようです。これからの活動も楽しみです。

